

WEEKLY REPORT No.1337

<本年度会長方針>

もっと知ってもらおう 我々の活動を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 田崎 雅三 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 丹下 富博 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



世界へのプレゼントになろう

第1565回例会

母子の健康自問

平成28年4月28日(木)

地区研修 協議会報告

於 名古屋東急ホテル

会員 56名

出席計算数

47名中38名出席

出席率 80・85%

前々回出席率 93・75%

例会プログラム

★ハナナー披露

★春日井社会奉仕委員長

・老人介護施設訪問報告

★鬼頭オオスシンガース団長

・東日本大震災チャリティ
コンサート2016報告

★地区研修 協議会報告

「ロータリーソング」

「ROTARY」

指揮者 桑山 光俊

ピアノ伴奏 富板 玲子

「ピクチャー」

名古屋RC 島本 迪彦さん

名古屋北RC 宇都木 寧さん

「ニコボックス」

東日本大震災チャリティコンサート、オオスシンガースの皆さんに苦別様でした。

田崎 雅三・酒井 修

高木 政義・大上 晃延

前週のオオスシンガースの歌に感動していただきありがとうございます

ました。丹下 富博・鬼頭 茂成
春日井和良・桑山 光俊
ニコニコボックス注文を忘れた
方、10,000円をニコボックス
へ入れて下さい。丹下 富博
また新しいことに挑戦する1年が
始まりました。ワクワク！
照井 栞
地区研修・協議会ご苦労様で
た！ 林 順治
4月30日主人の誕生日です。お互
いに体を大切に!!日々の生活を
大切に!!感謝と共に(笑)

近藤 明美
今夜からヒルウォーキング、ネパ
ールです。 前田 隆久
何も良いことはありませんが、ゴー
ルデンウィークです。木村 光徳

会長挨拶 (歴代会長挨拶)

29代会長(12-13年度)

鬼頭 茂成



私は12-13年度名古屋大須ロ
ータリークラブ会長を務めさせて
いただきました。幹事は岡村隆徳
さんでした。

会長はそれぞれ自身の年度を、
何か特徴を持たせた活動をしよう
と考え方針を定めます。私の年度
では、当初からハワイでの海外例
会を計画しました。この例会には
大勢の会員に参加をしていただき
オオスシンガースによる奉仕活動
も加え、大変印象に残る楽しい年
度となりました。今でも昨日のこ
とのように記憶がめぐってきます。
この海外例会には布石がありま
した。私は05-06年草野勝彦会長
年度に幹事を努めました。その時
草野会長が名古屋大須ロータリー
クラブ初となるタイでの海外例会
を計画し実施しました。その経験
をもとに準備を進めました。会長
は計画を立案するだけですが、そ
れを実行していくのは幹事の仕事
になります。幹事の岡村さんには
大変お世話になりました。
そして会長挨拶は、この年度か
ら会長エレクトのロータリー研修
が始まり、ロータリーについて多
くの知識を得ましたので、これ
をまず会員の皆さんに伝えるのが最
初の仕事と考え、ロータリーにつ
いて語りました。その後は、私の
仕事と趣味の知識で、「米」、「和菓
子」、「音楽」について話をさせて
いただきました。毎週、次は何のテ
ーマにしようか、などと考えるの
が大変でもあり楽しくもあったと
思っています。
今年度は田崎雅三会長が「STO

P・T・H E「危険ド
ラッグ」撲滅キャ
ンペーン」を始
め香港での海外
例会など様々な
奉仕活動を実施
されました。特に
「STOP P・T・H E
「危険ドラッグ」
撲滅キャンペーン」
は、名古屋大須ロ
ータリークラブ
会員が総出で行
った活動として、クラブの歴史に
残る奉仕活動になったと思います。
それを実際に運営した丹下富博幹
事、春日井和良社会奉仕活動委員
長には敬意を表します。
田崎年度も残すところ2か月と
なりました。あと2か月を楽しく
やり遂げてください。



地区研修 協議会報告

次年度クラブ奉仕委員長

丹下 富博さん

(次号以降に掲載致します)

地区研修 協議会報告

次年度職業奉仕委員長

大上 晃延さん

「ロータリーの樹」の図には、職
業奉仕は大きな樹の「幹」として
描かれています。社会奉仕や国際
奉仕、青少年奉仕、ロータリー財
団は「花」や「果実」として描か

れています。「ロータリーの根幹は職業奉仕にある」という言葉の意味が大変理解できました。樹というのは「幹が太くならなければ枝は茂らないし、花も咲かず、実も結びません。職業奉仕があってこそ、社会奉仕や国際奉仕だといふことを念頭に活動していきだと思えるようになりました。

そもそも「職業奉仕」とは、アサー・フレデリック・シエルドンがロータリーで提唱した理念です。私自身、初めて職業奉仕について考える機会となりましたので、学んだことを報告させていただきます。シエルドンが提唱した職業サービスマンとは、

1. 適正な価格
2. 経営者・従業員との接点態度
3. 品揃え
4. 公正な広告
5. 取扱商品に対する知識
6. アフターサービス

に及び、顧客満足度を上げてリーダーを獲得し、継続して発展さ



せることであり、それが結果として、「最も多く奉仕するもの、最も多く報われる（最良奉仕の最も果報）」につながるというものです。イコール、「幹」をより太くすることにつながるのだと思います。しかしながら、その過程において重要な事が、職業倫理の向上です。また、その職業倫理を表す言葉が「四つのテスト」です。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

「言行はこれに照らしてから」を実践することが真の職業サービスマンになるのだと思うべきです。

職業奉仕をまとめる「職業奉仕とは、職業サービスマンを念頭に相手の立場に立った職業活動を行い、相手の喜びを自分の喜びとしながら、職業人としての高い倫理の向上」努め、世の中に広めていくこと」となるようです。また、ロータリアンは職業倫理を身につけてそれを社会に提唱し、実践していく使命を持っているとも言われています。自分を愛するよう他人を愛し、職業を愛し、自分の企業を強固なたくましいものにしなから、愛と倫理を根底に置き、たくましさの中に優しさを持った企業となるべ

く育てることを念頭に職業奉仕委員長として、取り組みたいと考えておりますので、「指導・鞭撻のほかに協力をお願いします。」

地区研修・協議会報告

次年度社会奉仕委員長

渡辺 観永さん

(次号以降に掲載致します。)

地区研修・協議会報告

次年度国際奉仕委員長

加藤口千彦さん



地区研修・協議会では第4分科会の社会奉仕・国際奉仕関連部門に参加して参りましたので報告いたします。

16-17年度のテーマは「地域社会・国際社会への奉仕の実践」であります。最初に鈴木宏司次期地区国際奉仕委員長より7月29日に開催される地区国際奉仕委員会への出席の件と、震災に見舞われたネパールへの支援やミャンマーへの水関連の支援の話があり、国

際奉仕は参加することが大切であり、単年度では終わらない奉仕活動であることを強調されておりました。

また、名古屋・栄の久屋大通公園で開催される「ワールドフード十ふれ愛フェスタ」を通じて国際支援を呼びかけ、WFFの資金を活用してカンボジアで簡易水道施設の設置、トイレや井戸のほか学校の制服や文房具セットなどを支援したことや、今回はミャンマーでの水事業資金及び教育資金の支援としてトイレや貯水設備などを進めている旨の話がありました。最後に地区補助金・グローバル補助金の説明があり、地区補助金の16-17年度申請はすでに先月末で申請終了となりましたが、各クラブとも活発に活用していただいているとの報告がありました。

グローバル補助金につきましては、現在5つのクラブの国際支援事業が進行中で、申請事業立案中が4クラブあるそうです。地区補助金委員長より各クラブの補助金事業を全力でバックアップしますので、世界各国で奉仕活動をダイナミックに行っていただきたいとのことでした。

地区研修・協議会報告

次年度青少年奉仕委員長

武藤恵美子さん

(次号以降に掲載致します。)

バナー披露 堀江 英弥
BUENKUM THAKUM RC
第2050地区(タイ)



バナー披露 渡辺 観永
・大分RC
第2720地区(熊本・大分)



その他・お知らせ

派遣青少年交換学生報告

「マンソリーレポート」

青少年交換学生 渡辺 玄

こんにちは、渡辺玄です。ブラジルに来て9ヶ月が経ちました。最近では、ほとんどの会話が聞き取れて、適切に回答できるようになりました。僕のいるブラジカバでは、最近はや夏季にでも入ったの



か、全く雨が降りません。晴れ続きで、とても暑いです。熱中症にならないように気を付けます。



25日から27日までのイースター休みの3日間、別のロータリークラブの方のお誘いでグアルジャという



う都市に海水浴に行きました。グアルジャからグアルジャまでは、約4時間半かかりました。人生で初めて大西洋を見て泳ぎました。



海で泳いだのは小学生の時以来だったので、久しぶりで、楽しんで

かったです！とても海の色や街並みが綺麗な場所でした。また、初めて飛行機での広告宣伝や、パラグライダーを見ることのでき、と



ても面白かったです！
4月3日
ホストチェンシしました。新しいホストファミリーは Santina というラジルの方です。ロータリアンではありませんが、ホストブラザーは僕がブラジルで所属しているインターアクトクラブ、Interact Luiz de Queirozのメンバーです。



新しいホストファミリーの家は高級住宅街にあり、家に行くまでにゲートを通ります。このようなゲートは普通の住宅街では設置されておらず、マンションなどの入り口にしかないと思っていたので、高級住宅街にも設置されていることを知ってとても驚きました。また、家の中に一人乗りのエレベーター



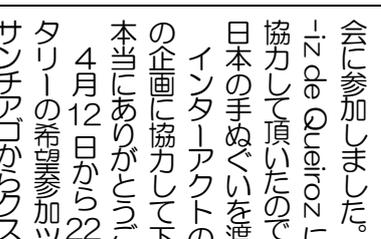
も面白かったです！
4月3日
ホストチェンシしました。新しいホストファミリーは Santina というラジルの方です。ロータリアンではありませんが、ホストブラザーは僕がブラジルで所属しているインターアクトクラブ、Interact Luiz de Queirozのメンバーです。



ターがついていて、とても豪華です！これから帰国までの2ヶ月間、ホストファミリーと共に様々な経験をしたいです。



4月7日
僕がブラジルで所属している Interact Luiz de Queirozの例



会に参加しました。Interact Luiz de Queirozにも僕の企画に協力して頂いたので、お礼を言い、日本の手ぬぐいを渡しました。インターアクトのみならず、僕の企画に協力して下さい皆様、本当にありがとうございます。
4月12日から22日まで、ロータリーの希望参加ツアーでチリ、サンチャゴからクスコ、アタカマ



マチュピチュへ行く旅行に参加しました。サンチャゴでは、中央広場のような所で、軍隊の朝礼を見ました。音楽隊の行進



のあと、騎馬隊や指揮官が到着し、朝礼が行われました。動きにキレがあつて、とてもカッコよかったです。アタカマでは、砂漠地帯を散策したり、塩の結晶で出来た洞窟へ行ったり、「Vale de la Luna (月の谷)」と呼ばれる、とても巨大な谷へ行ったり、塩湖へ行ったりしました。



どの場所もとても綺麗で、本当に魅力的でした。まるで、別世界にでも来てしまったかのような感覚にとらわれました。日中はとても暑かったです！しかし夜は放射冷却の為、とても寒かったです。そのため、体温調節がかなり難しかったです。

のあと、騎馬隊や指揮官が到着し、朝礼が行われました。動きにキレがあつて、とてもカッコよかったです。アタカマでは、砂漠地帯を散策したり、塩の結晶で出来た洞窟へ行ったり、「Vale de la Luna (月の谷)」と呼ばれる、とても巨大な谷へ行ったり、塩湖へ行ったりしました。



クスコでは、チチカカ湖へ行ったり、「サクサイウマン」や、「コリカンチャ(太陽神殿)」と呼ばれるインカ文明の遺跡へ行ったり、クスコ大聖堂へ行きました。チチカカ湖はとても穏やかで綺麗な湖でした。サクサイウマンは、インカ文明の祭祀場だったとされているようですが、定かではないそうです。遺跡を見るのは初めてだったので、その大きさにとても驚きました。コリカンチャとクスコ大聖堂は、どちらも建物内での写真撮影が禁止されていた為、写真を撮ることは出来ませんでした。コリカンチャでは、インカ文明の太陽信仰の様子がよく分かり、とても興味深かったです。キリスト教についてはよく分かりませんが、クスコ大聖堂はまるで天国に



クスコでは、チチカカ湖へ行ったり、「サクサイウマン」や、「コリカンチャ(太陽神殿)」と呼ばれるインカ文明の遺跡へ行ったり、クスコ大聖堂へ行きました。チチカカ湖はとても穏やかで綺麗な湖でした。サクサイウマンは、インカ文明の祭祀場だったとされているようですが、定かではないそうです。遺跡を見るのは初めてだったので、その大きさにとても驚きました。コリカンチャとクスコ大聖堂は、どちらも建物内での写真撮影が禁止されていた為、写真を撮ることは出来ませんでした。コリカンチャでは、インカ文明の太陽信仰の様子がよく分かり、とても興味深かったです。キリスト教についてはよく分かりませんが、クスコ大聖堂はまるで天国に



いるかのような豪華絢爛な作りでした。教会へは今回行ったことありますが、その全てと比べてもクスコ大聖堂はとて大きく華やかでした。

4月20日、バスと電車を使ってついにマチュピチュへ行きまし
た！ツアーのオプションで、徒歩で行くこともできたのですが、行くまでの道のりはかなり険しく、インディ・ジョーンズに出てくるジャングルのような道で、体力的に無理だと判断し、バスで行くことにしました。なぜマチュピチュが「近年まで発見されなかった謎多き遺跡」と言われているのかがよくわかりました。マチュピチュへはいつか行ってみたいとずっと思っていたので、今回このような

形で行けたことがとても嬉しいですね。アンデス山脈がはつきり見え、空と景色がとても綺麗で、ロマンがある場所でした。

ちなみに、「マチュピチュ」とは、インカの言葉で「古い山」という意味があるそうです。僕たちが「マチュピチュ」としてよく知っている最初の写真の山は「ワイナピチュ」といい、「新しい山」という意味があります。では、本当のマチュピチュはここなのか？この右の写真が、本当のマチュピチュです。

最後になりましたが、ツアー中に熊本で地震があったことを知りました。そのことを受け、今回このツアーに参加した留学生数名に協力してもらい、日本のために祈りました。僕ができることはこの



くらいですが、この写真が少しでも少しくらいでも今回被災された方々を元気づけることができたら嬉しいです。

また、一日も早い復興を願っています。

これで、僕の4月分のレポートは終了です。また5月分のレポートを送信しますので、これからもうどうぞよろしくお願いたします。

5月19日(木)例会の案内
会員誌
「がんばるま、がんばるへ」
—客観的数学からの提言—
武藤美まこと

広報委員会 前田 隆久
大澤 伸悟・杉浦 令淑
*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。



名古屋大須ロータリークラブの皆さま

2016.1.19 E-mail from **USA North Carolina**

お久しぶりです。お元気ですか。

昨日、今日と Duke-UNC ピースセンターの年次会でした。昨夜はレセプション、本日は卒業予定のピースフェローの研究報告会でした。素晴らしいプレゼンテーションでしたよ！！本当に。本日のプレゼン、インターネット上で見られるようになるようなのでリンクが分かり次第お伝えいたします。ノースカロライナ州外からもたくさんの方々がいらしてくださりました。

サプライズ！右下の写真、ご覧ください！！カナダー第2760地区のつながりを UNC で発見するとは！！田中作次さまのネクタイをしめていらっしゃいました。こちらも嬉しい発見でした。

私の学年のプレゼンテーションは来年ですが、すでに日にちが決まっているらしく、4月1日の予定です。是非いらしてください。笑 今年同様、インターネットを使用しての同時中継と、録画でもご覧いただくことができると思います。

学年末に近づき、普段に増して授業の準備やレポートなどますます大変になってきているため、簡単なメールで失礼いたします…。

こちらは暑かったり寒かったり変な気候が続いていますが日本はいかがですか？体調崩されないようにしてくださいね。

おやすみなさい。

澤屋 奈津子